

令和2年度 福井市成和中学校 スクールプラン

■福井市学校教育目標

「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」

■福井市学校教育方針

地域に根ざす「学びの一貫性」

■生徒の実態

- ・明るく素朴で素直な生徒が多い
- ・何事にもまじめに取り組む生徒が多い
- ・指示を待つなど主体性に欠ける生徒が少なくない

■家庭・地域・関係諸機関との連携

- ・家庭・地域・学校協議会の充実
- ・家庭教育力の向上をめざすPTA活動
- ・地域で育む望ましい社会規範意識
- ・生徒の健全育成サポート機関等との連携



めざす
学校像

伝統を大切にし、自他ともに誇れる学校

校訓

誠実
敬愛
自主

教育
目標

国際社会を生き抜く 人間性豊かな生徒の育成

めざす
生徒像

- ・夢や希望を持ち、生き生きと学び続ける生徒
- ・自他を尊重し、敬愛の念豊かな生徒
- ・たくましく、粘り強く努力する生徒

以和為貴、何事不成

■めざす教師像

《指導観》

- 「冷たくない厳しさと甘やかさない温かさ」
- ・組織人としての責任感・協調性を有し、互いに高め合う教職員
- ・めざす生徒像の実現に向け、明確なビジョンをもち諸事徹底する教職員
- ・豊かな人間性と人権感覚をもち、生徒との信頼関係を築く教職員
- ・生徒の良さや可能性を伸ばす教職員

■中学校区教育の推進

- ・小中一貫した児童生徒理解
- ・主体的・対話的で深い学びの充実
- ・いじめを許さない人権教育の推進
- ・小中連携による体力向上の推進
- ・地域に根ざした教育の推進

生徒会テーマ: 日本一の学校

研究主題「自ら学び、考え、高め合う生徒の育成」

- ・主体性を高める活動の充実
- ・学びをつなげる手立ての工夫
- ・協働的な学習の効果的活用

重点
目標

具体的
取組

確かな学力の育成

■思考を活性化する課題設定や表現活動の充実

- ・生徒の学習意欲を高める授業実践と積極的な授業参観
- ・一貫した学習規律の確立と徹底
- ・数値化できる学力の実態に応じた指導と評価の一体化
- ・基礎基本の定着と継続した家庭学習の習慣化
- ・子どもの読書活動の推進

豊かな心と健やかな体づくり

■規律ある学校生活の確立とたくましい体づくり

- ・成和五本柱（挨拶、時間、身なり、清掃、聴き方）の徹底
- ・生徒理解に基づく生徒指導と支援
- ・スマートルールの遵守を柱とした情報モラル教育の充実
- ・いじめアンケートの月1回実施
- ・基礎体力向上に向けた運動量の確保と食育の推進

活力ある集団づくり

■主体性を育てる取組と自己有用感を育む集団づくり

- ・学校不適応の未然防止に向けた居場所づくりと絆づくりの推進
- ・集団（学年や学級、部活動等）への所属感と自己有用感の獲得
- ・生徒会や学年・学級における生徒の主体的な活動の推進
- ・人とのつながりを大切に、思いやりや実行力あるリーダーの育成

信頼される学校づくり

■地域に根ざした教育と開かれた学校づくり

- ・地域団体主催行事への積極的な生徒参加と人的資源の有効活用
- ・保護者や地域住民（電話や来校者含む）への迅速かつ誠意ある対応
- ・学校・学年通信やホームページ等による家庭・地域への情報発信
- ・教職員による不祥事ゼロ
- ・9年間の学びの一貫性と円滑な接続に視点を置いた中学校区教育

数値
目標

授業がよくわかる	90%
授業で考えを深める	90%
予習復習など自主的に学習	80%

学校が楽しい	95%
いじめ解消率	100%
スマートルールを守っている	90%

みんなと何かをするのは楽しい	95%
自分で考え判断・行動できる	90%
先生は生徒の良さを認める	95%

学校は生徒個々を大切に〔保〕	90%
地域活動への生徒参加 一人年3回	
地域に貢献したい	90%

業務改善・教員の適正な勤務時間に係る取組



- 教育課程の見直し ○学校・学年行事や会議等の精選 ○文書事務の効率化 ○校内LANによる情報共有（ペーパーレス化）
- 職員退勤時刻（平日午後8時目標、水曜は午後6時） ○生徒下校時刻繰り上げ（夏季午後6時、冬季5時30分）
- 諸会議60分（最大90分）以内に終了 ○部活動の休養日・活動時間の遵守、部活動数の適正化